

2020年 3 月期 第3四半期

決算説明資料

2020年1月31日



ユナイテッド株式会社
(東証マザーズ：2497)



ビジョン

日本を代表するインターネット企業になる

ミッション

挑戦の連続によりあたらしい価値を創り出し、
社会に貢献する

アジェンダ

- 1 2020年3月期第3四半期 決算概要 P2
- 2 2020年3月期第3四半期 各事業の概況 P8
- 3 業績予想について P18
- 4 Appendix P22

本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを、ご承知おきください。なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

2020年3月期第3四半期累計 ハイライト

連結業績

売上高 : 15,984百万円 (前年同期比△30%)
 営業利益 : 3,267百万円 (前年同期比△71%)

インベストメント事業除く※

売上高 : 10,697百万円 (前年同期比+8%)
 営業利益 : △1,612百万円 (前年同期比+24百万円)

アドテクノロジー事業

売上総利益改善施策が奏功し前年同期比増益

売上高 : 4,851百万円 (前年同期比+2%)
 営業利益 : 415百万円 (前年同期比+476百万円)

ゲーム事業

(株)ライフオート連結子会社化に伴うのれん償却費影響および新規タイトル不振により前年同期比減益

売上高 : 1,749百万円 (前年同期比△3%)
 営業利益 : △783百万円 (前年同期比△495百万円)

コンテンツ事業

主に、上期までに実施した先行投資により前年同期比減益

売上高 : 4,144百万円 (前年同期比+23%)
 営業利益 : △485百万円 (前年同期比△332百万円)

インベストメント事業

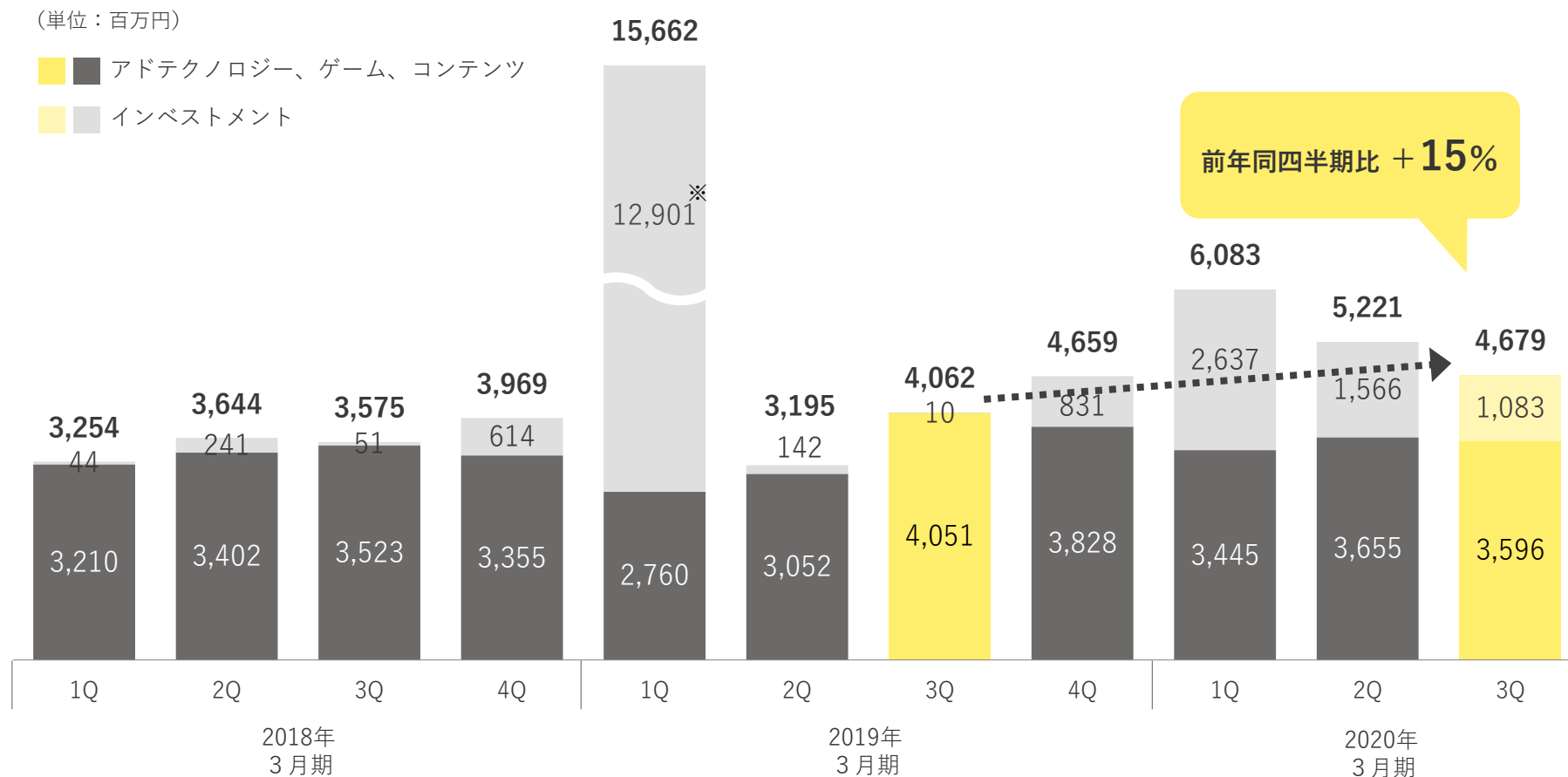
(株)メルカリ株式含む営業投資有価証券を売却

売上高 : 5,287百万円 (前年同期比△60%)
 営業利益 : 4,879百万円 (前年同期比△62%)

※：アドテクノロジー事業・ゲーム事業・コンテンツ事業・本社費・その他を合計したもの

連結売上高推移

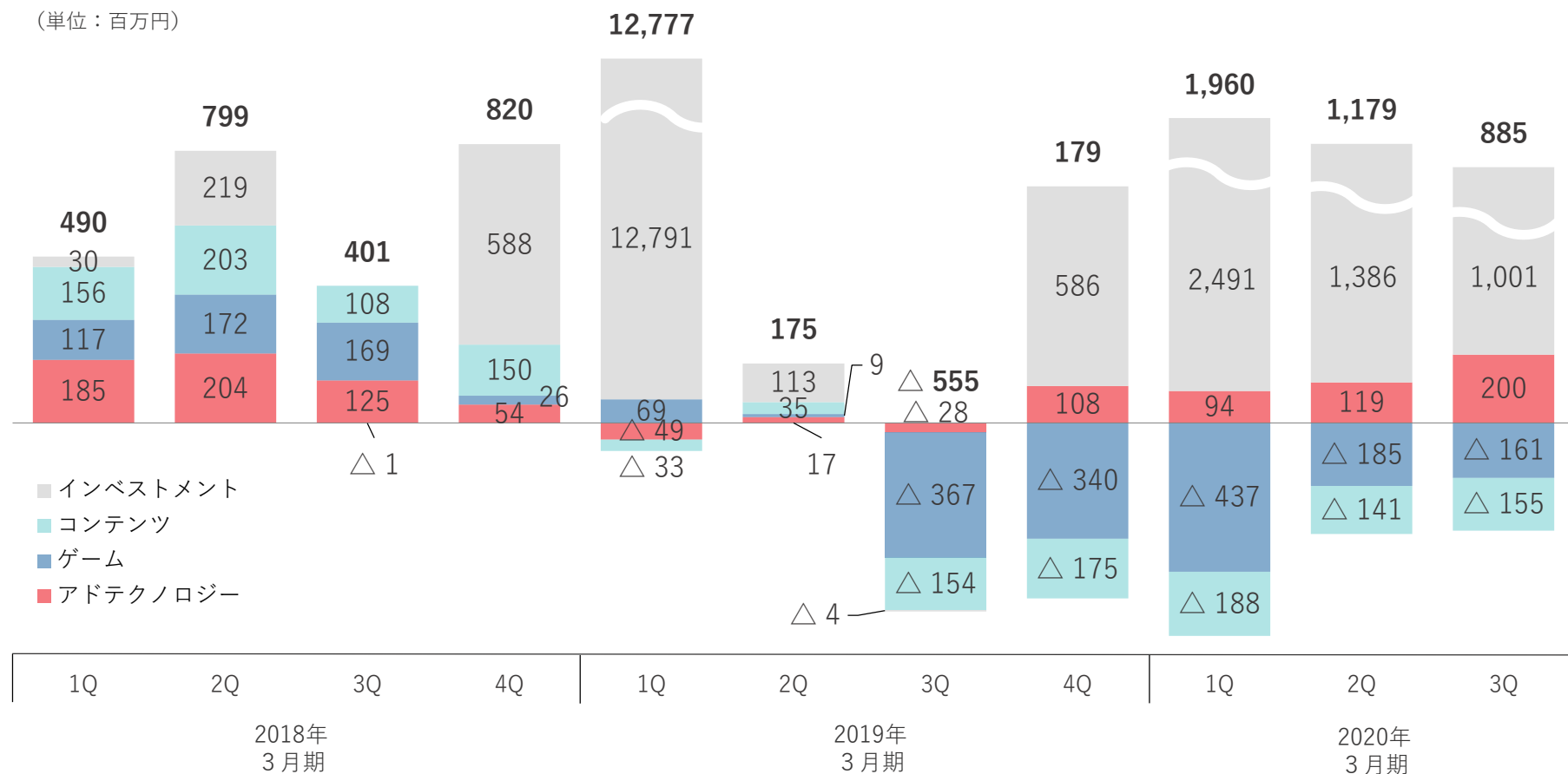
インベストメント事業における投資先株式売却により、前年同四半期比+15%増収
 インベストメント事業を除くと、主にゲーム事業の新規タイトル不振により前年同四半期比△11%減収



※：主に、投資先である(株)メルカリの上場に伴う株式売却によるもの

事業別営業利益推移

事業ポートフォリオの整理およびアドテクノロジー事業の収益性改善に伴い、第4四半期はインベストメント事業以外の3事業合計でも営業黒字化を見込む



注：アドテクノロジー事業・ゲーム事業・コンテンツ事業の営業利益の合計。本社費用その他を除く。

連結損益計算書

販管費は、連結子会社増加に伴うのれん償却費の増加により前年同期比+300百万円
事業ポートフォリオの整理等により特別損失3,363百万円を計上

(単位：百万円)	2019年3月期 第3四半期累計		2020年3月期 第3四半期累計		前年同期比	
		インベストメント除く		インベストメント除く		インベストメント除く
売上高	22,921	9,865	15,984	10,697	△ 30%	+8%
売上総利益	14,774	1,830	7,077	2,102	△ 52%	+15%
販売費及び一般管理費	3,509	3,466	3,810	3,714	+9%	+7%
のれん償却費	383	383	791	791	+106%	+106%
その他	3,126	3,083	3,018	2,923	△ 3%	△ 5%
営業利益	11,264	△ 1,636	3,267	△ 1,612	△ 71%	+24
営業外収益	7	7	7	7	+1%	+1%
営業外費用	32	32	51	51	+57%	+57%
経常利益	11,239	△ 1,662	3,223	△ 1,655	△ 71%	△ 6
特別利益	51	51	89	89	+74%	+74%
特別損失	301	301	3,363	3,363	+1,016%	+1,016%
税金等調整前当期純利益	10,989	△ 1,912	△ 50	△ 4,930	△ 11,039	△ 3,018
法人税等合計額	3,792	N/A	△ 445 ^{※1}	N/A	+4,237	N/A
当期純利益	7,317	N/A	402 ^{※2}	N/A	△ 95%	N/A

※1：事業ポートフォリオ整理による税効果額が1,830百万円

※2：「親会社株主に帰属する四半期純利益」を示す

事業ポートフォリオの整理

下期方針に掲げた事業ポートフォリオの整理に伴い、下記事業への抜本的な対策を実施

対象事業	対策	完了時期
(株)トライフォート (ゲーム事業)	・ 現在、アプリ受託開発事業・ゲーム事業を運営 ・ 会社分割により、アプリ受託開発事業を分社化し、当新設会社である株式会社ブリューアスの全株式を(株)トライフォートより譲受 ・ 上記分割後の(株)トライフォート保有株式は同社創業者へ譲渡	2020年2月 実施予定
(株)アラン・プロダクツ (コンテンツ事業)	・ 事業環境の変化等を踏まえ(株)アラン・プロダクツの全事業を終了し、会社清算 ・ 子会社(株)ラップスの株式は同社創業者へ譲渡（2019年12月譲渡完了）	2020年3月末 清算終了予定
(株)Smarprise (コンテンツ事業)	(株)ゲームエイト（(株)Gunosy子会社）へ全株式を譲渡	2019年12月 譲渡完了
United Ad Technologies Asia Sdn. Bhd. (アドテクノロジー事業)	東南アジア支社である当子会社を清算予定	2020年3月 清算手続開始予定

アジェンダ

- 1 2020年3月期第3四半期 決算概要 P2
- 2 2020年3月期第3四半期 各事業の概況 P8
- 3 業績予想について P18
- 4 Appendix P22

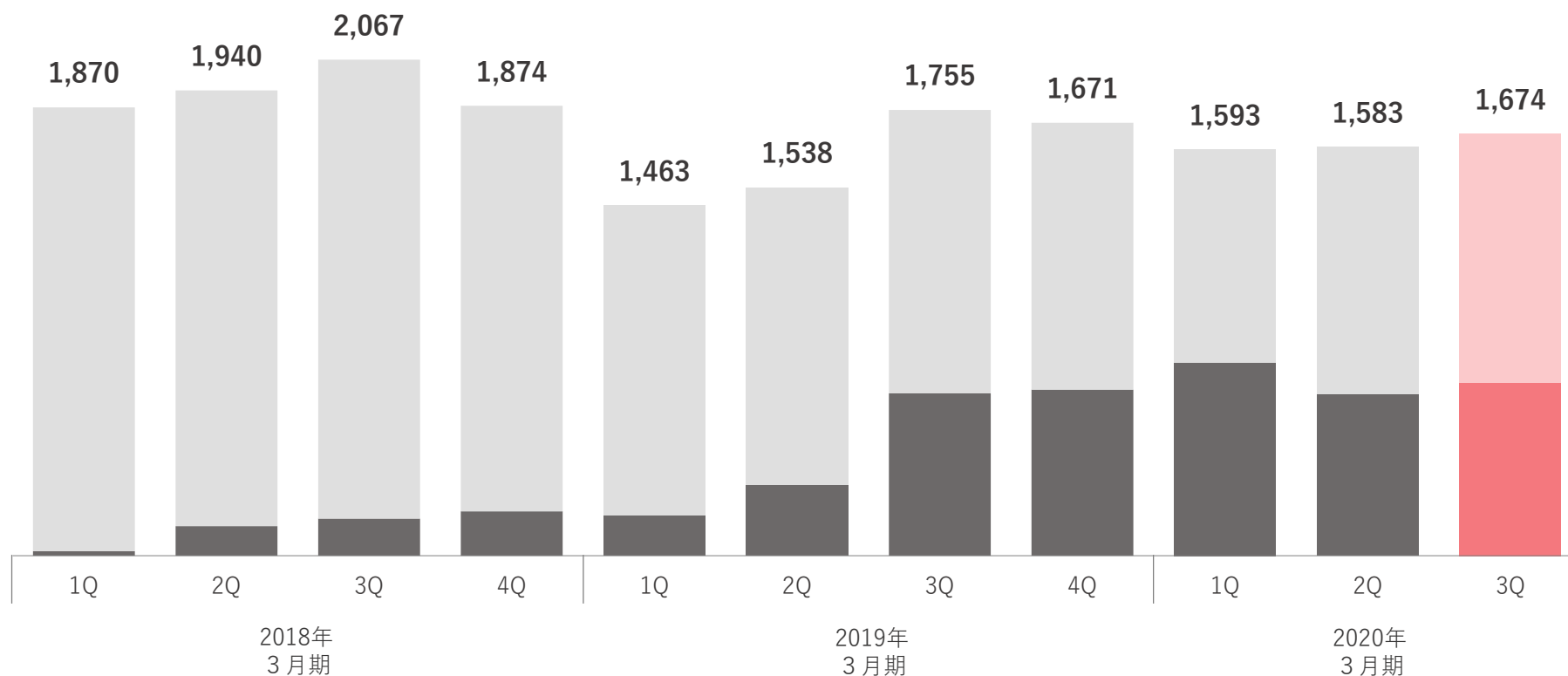
アドテクノロジー事業 売上高推移

アプリ広告領域において、主にゲーム広告主の広告需要期に伴い第3四半期は前四半期比増収

(単位：百万円)

■ ウェブ広告領域

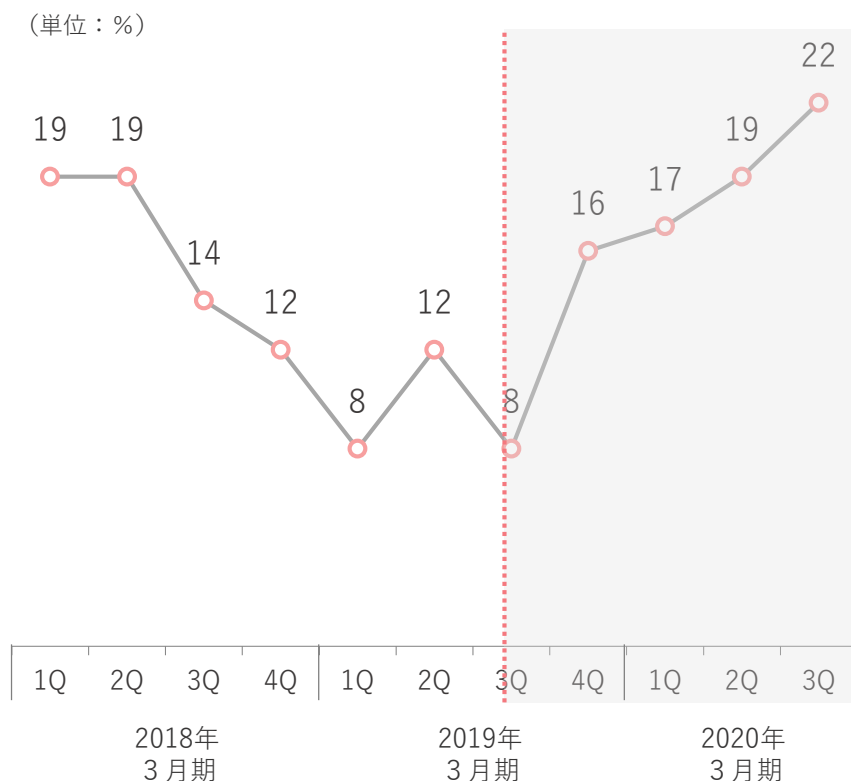
■ アプリ広告領域



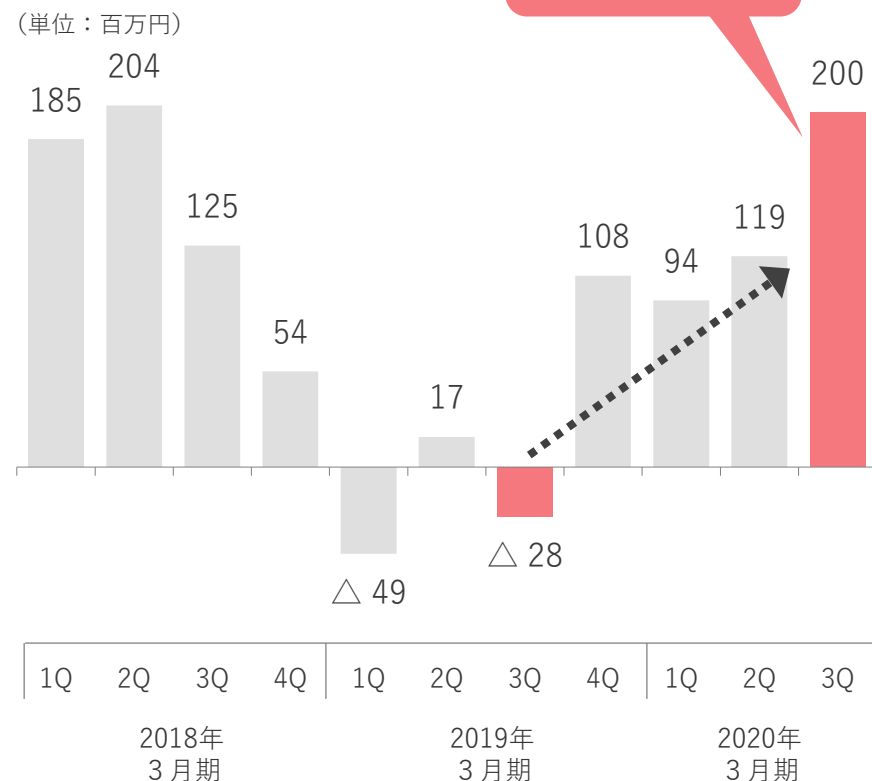
アドテクノロジー事業 売上総利益率・営業利益推移

プロダクト間連携の強化および運用体制の効率化により、売上総利益率の改善が進み、営業利益は前年同四半期比+229百万円

売上総利益率推移



営業利益推移



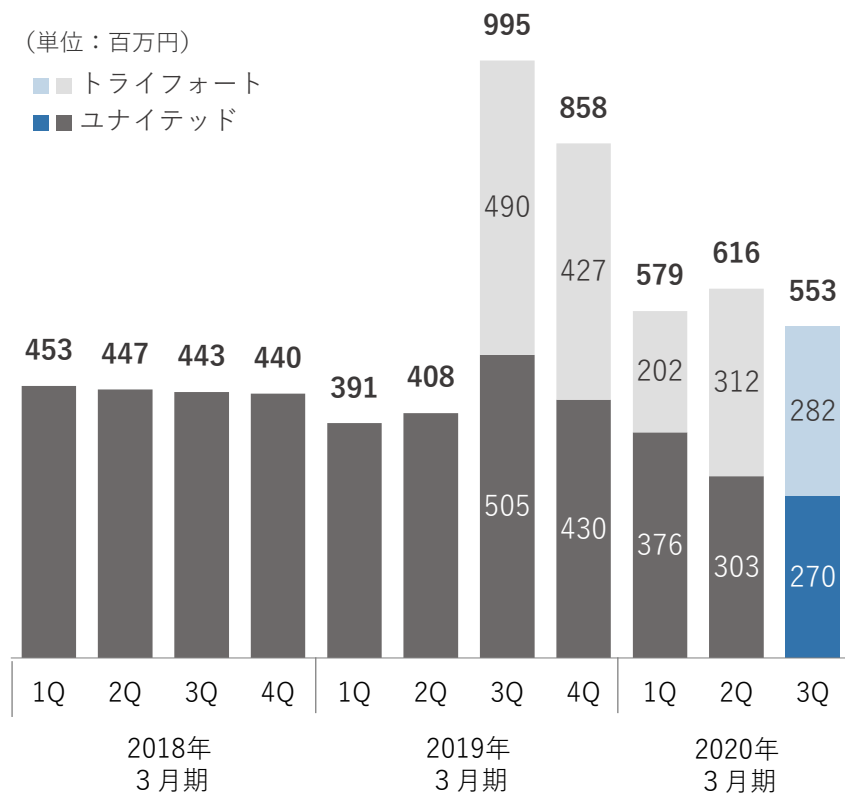
ゲーム事業 売上高・のれん償却前営業利益推移

東京コンセプションの事業譲渡および㈱トライフォートの受託開発事業への転換効果により
ゲーム事業ののれん償却前営業利益が黒字転換

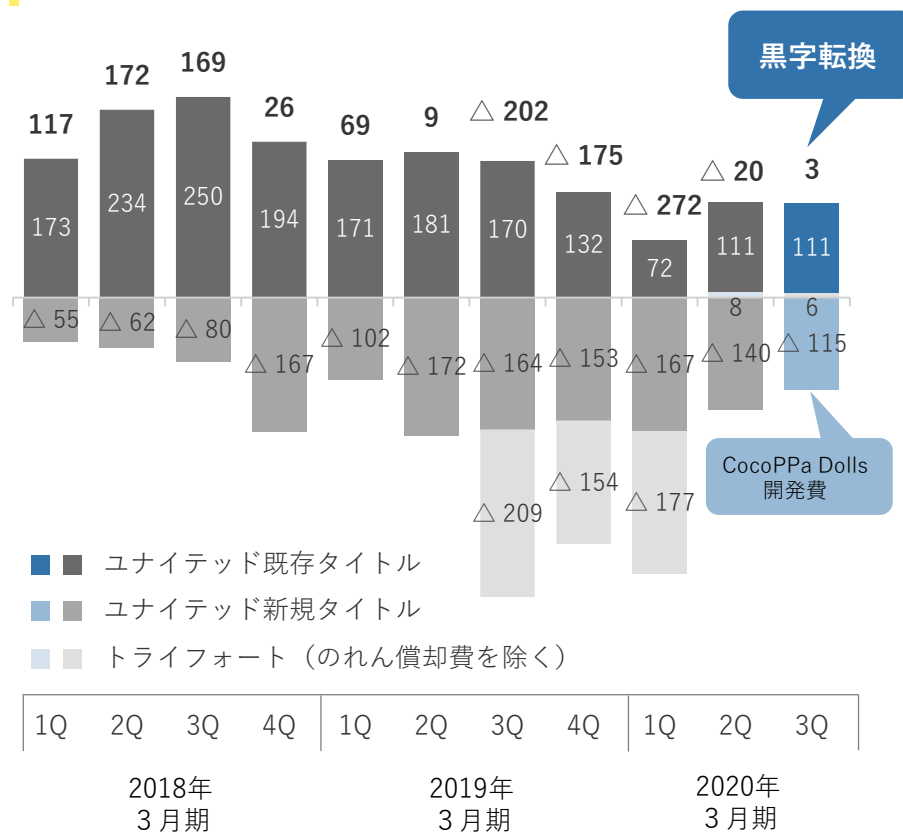
売上高推移

(単位：百万円)

■ トライフォート
■ ユナイテッド



のれん償却前営業利益推移



注：トライフォートの今期第3四半期ののれん償却費は164百万円



着せ替えコーデ協力RPG **CocoPPa Dolls** (コ Coppadoll)

2020年1月20日 日本語・英語・中国語(繁体字)対応で世界同時リリース



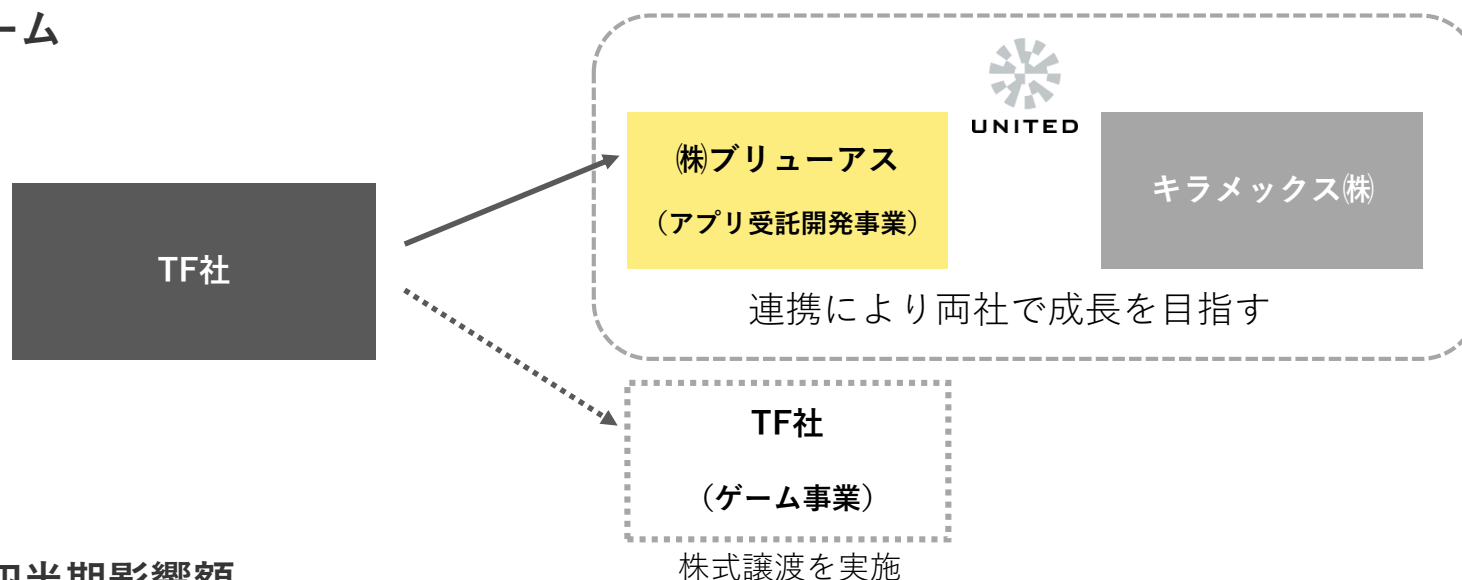
アプリ概要

- ・動くアバターを利用した着せ替えアプリ
- ・選択できる衣装は1,000種類以上
- ・最大10人のユーザーと多人数でのコーディネートが楽しめる
- ・複数言語対応により、世界中のユーザーと一緒にプレイすることが可能

ゲーム事業 (株)トライフォートの再編について

当社グループとのシナジー効果が見込めるアプリ受託開発事業を会社分割により分社化の上、子会社化
当社子会社キラメックス(株)との連携により両社での成長を目指す
上記分割後の(株)トライフォート（以下、TF社）の当社保有全株式を同社創業者へ譲渡

スキーム



第3四半期影響額

のれん減損による特別損失：△2,471百万円

税効果額：+1,106百万円

当期純利益への影響額：△1,364百万円

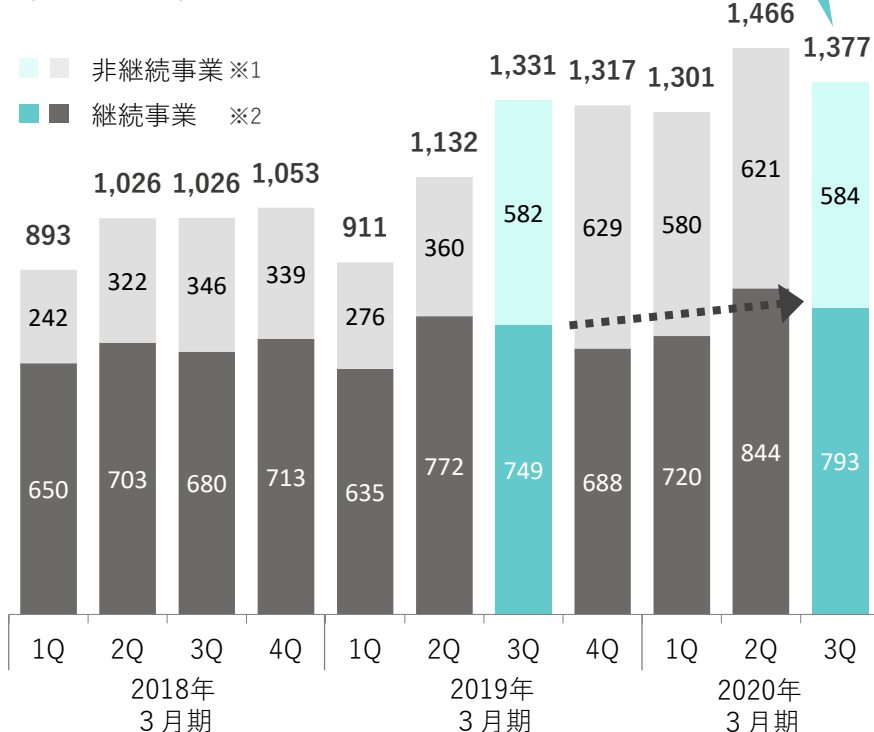
参考：TF社 2020年3月期第3四半期累計営業損失額
△656百万円（のれん償却額を含む）

コンテンツ事業 売上高・のれん償却前営業利益内訳

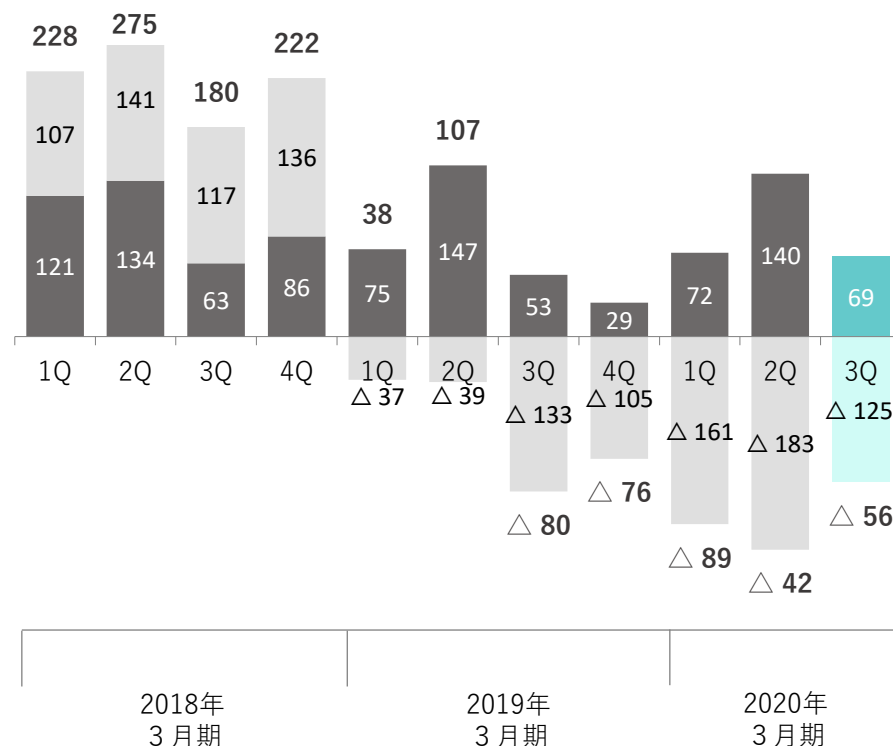
売上高は、キラメックス(株)の増収等により前年同四半期比+45百万円増収
 のれん償却前営業利益は、継続事業への先行投資により前四半期比減益
 第4四半期は(株)アラン・プロダクツおよび(株)Smarprise の非連結化により営業黒字への転換を見込む

売上高推移

(単位：百万円)



のれん償却前営業利益推移



※1 (株)Smarprise、(株)アラン・プロダクツ、(株)ラップス

※2 キラメックス(株)、フォッグ(株)、トレイス(株)、
 (株)インターナショナルスポーツマーケティング、キャリアマーケット向けアプリ

コンテンツ事業 事業ポートフォリオの整理

今後の注力事業を選択の上、下記の整理を実施

対象会社

(株)アラン・プロダクツ	全事業を終了し、会社清算
(株)ラップス	保有全株式を同社創業者へ譲渡
(株)Smarprise	保有全株式を(株)ゲームエイトへ譲渡

第3四半期影響額

事業譲渡等に伴う特別損益額

(株)アラン・プロダクツ：△373百万円[※]

(株)ラップス：△300百万円

(株)Smarprise： +75百万円

税効果額： +723百万円

当期純利益への影響： +125百万円

参考：2020年3月期第3四半期累計営業損失額

(のれん償却額を含む)

(株)アラン・プロダクツ： △447百万円

(株)ラップス： △139百万円

(株)Smarprise： △78百万円

計： △665百万円

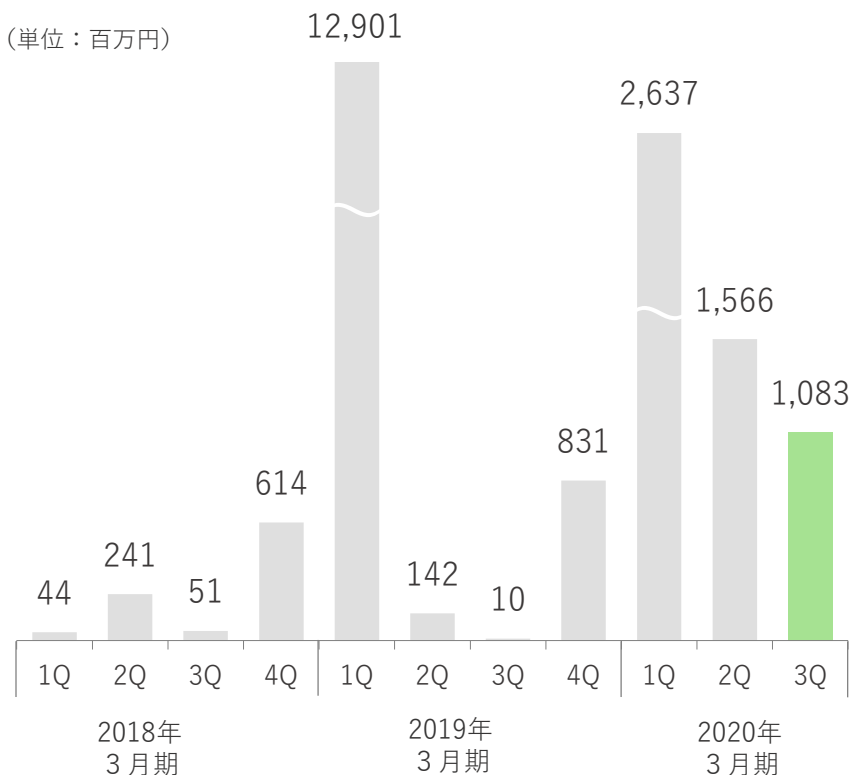
※ 同子会社(株)Glasspod清算に伴う特別損失43百万円を含む

インベストメント事業 売上高推移・営業投資有価証券残高内訳

(株)メルカリ株式等営業投資有価証券の売却により、売上高1,083百万円を計上
第3四半期末の営業投資有価証券残高は24,123百万円※

売上高推移

(単位：百万円)



営業投資有価証券残高内訳

	投資先	2019年12月末 貸借対照表計上額
上場株式	メルカリ ソーシャルワイヤー サイバー・バズ	約202億円
未上場株式	50社以上	約23億円
LP出資先	25本以上	約17億円

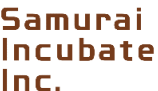
※：うち(株)メルカリ株式の営業投資有価証券残高は18,930百万円（株式保有割合は5.5%、2019年12月30日時点）
未上場株式は投資簿価で評価、上場株式は時価評価

インベストメント事業 投資先ポートフォリオ

主な投資先スタートアップ

ポストIPO	シード～アーリー
  	           
ミドル～レイター	
   	

主なLP出資先ファンド

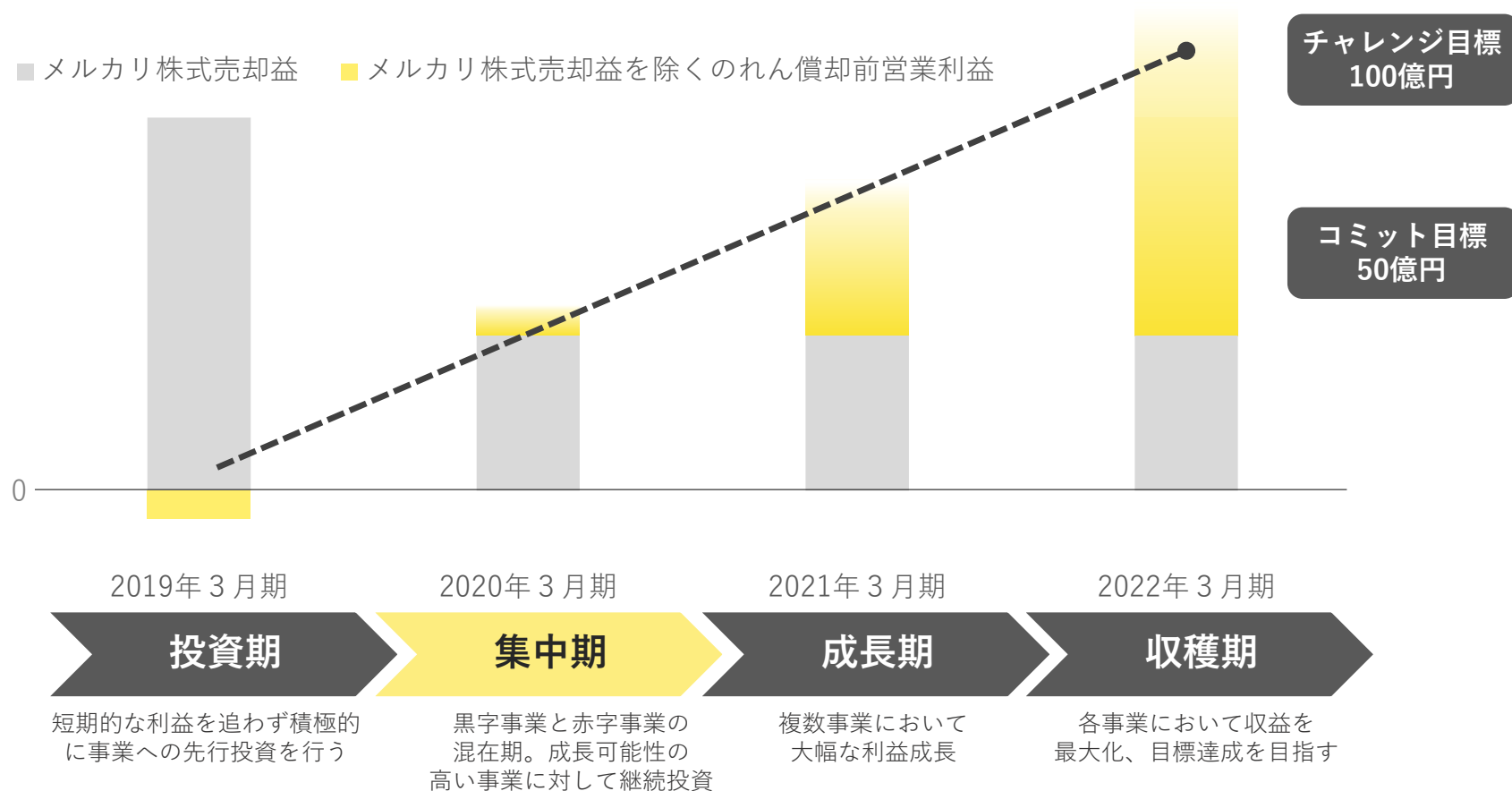
     	     
	

アジェンダ

- 1 2020年3月期第3四半期 決算概要 P2
- 2 2020年3月期第3四半期 各事業の概況 P8
- 3 業績予想について P18
- 4 Appendix P22

今期は、2022年3月期中期経営計画最終年度における営業利益目標額の達成に向けた「集中期」と位置付け、成長の見込める事業を見極めた上で投資を継続

営業利益推移イメージ



2020年3月期 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	2020年3月期 業績予想	前期比
売上高	20,500～21,500	△26～22%
営業利益	5,000	△55 %
経常利益	4,900	△56%
特別損失	3,500～3,600 ^{※1}	+ 2,790～ + 2,890
法人税等	100 ^{※2}	△3,240
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,200～1,300	△83～△81%

※1：うち、事業ポートフォリオ整理に伴う特別損失3,354百万円

※2：うち、同施策に伴う税効果額1,830百万円

今後の注力領域

中期経営計画における「集中期」として、事業ポートフォリオの整理を実施し、今後の成長に向けた注力領域の絞り込みを完了

成長期待事業

キラメックス(株)

新設する(株)ブリューアスとの連携により
両社で成長を計画

インベストメント事業

体制拡充および投資予算の拡大による事業強化、
保有する営業投資有価証券は継続的に売却

収益期待事業

アドテクノロジー事業

引き続き収益性を重視した運営

ゲーム事業

新規タイトルの開発は行わず、
既存タイトルにおいて収益性を重視した運営

アジェンダ

- 1 2020年3月期第3四半期 決算概要 P2
- 2 2020年3月期第3四半期 各事業の概況 P8
- 3 業績予想について P18
- 4 Appendix P22

第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)	2019年3月期 第3四半期 (前年同四半期)	2020年3月期 第2四半期 (前四半期)	2020年3月期 第3四半期	増減	
				前年同四半期比	前四半期比
売上高	4,062	5,221	4,679	+15%	△ 10%
アドテクノロジー事業	1,755	1,583	1,674	△ 5%	+6%
ゲーム事業	995	616	553	△ 44%	△ 10%
コンテンツ事業	1,331	1,466	1,377	+3%	△ 6%
インベストメント事業	10	1,566	1,083	+9,827%	△ 31%
その他	△ 30	△ 10	△ 8	+21	+1
売上総利益	447	2,213	1,843	+312%	△ 17%
アドテクノロジー事業	138	300	365	+164%	+22%
ゲーム事業	3	132	148	+3,794%	+12%
コンテンツ事業	306	345	304	△ 1%	△ 12%
インベストメント事業	10	1,434	1,024	+9,481%	△ 29%
その他	△ 11	-	-	+11	-
販売費及び一般管理費	1,402	1,279	1,204	△ 14%	△ 6%
営業利益	△ 955	933	639	+1,594	△ 32%
アドテクノロジー事業	△ 28	119	200	+229	+68%
ゲーム事業	△ 367	△ 185	△ 161	+206	+23
コンテンツ事業	△ 154	△ 141	△ 155	△ 0	△ 14
インベストメント事業	△ 4	1,386	1,001	+1,005	△ 28%
その他	△ 400	△ 245	△ 245	+154	-
経常利益	△ 967	915	644	+1,612	△ 30%
当期純利益 ※	△ 763	508	△ 870	△ 107	△ 1,379

※：「親会社株主に帰属する四半期純利益」を示す

連結貸借対照表

(単位：百万円)	前期末 (2019年3月末)	当四半期末 (2019年12月末)	前期末差額
流動資産	51,204	33,877	△ 17,326
現預金	8,822	7,032	△ 1,790 ^{※1}
営業投資有価証券	39,190	24,123	△ 15,067 ^{※2}
固定資産	6,026	1,752	△ 4,273
のれん	4,125	143	△ 3,981
資産合計	57,230	35,629	△ 21,600
流動負債	6,595	2,438	△ 4,157
固定負債	10,533	5,402	△ 5,130
繰延税金負債	10,198	5,025	△ 5,173 ^{※2}
負債合計	17,129	7,840	△ 9,288
純資産	40,100	27,788	△ 12,311
その他有価証券評価差額金	24,501	13,958	△ 10,543 ^{※2}

※1：うち営業投資有価証券売却＋5,909百万円、インベストメント事業除くのれん償却前営業利益△820百万円、法人税等支払△4,344百万円、自己株式一部取得△992百万円、2019年3月期末配当金△849百万円、2020年3月期中間配当金△240百万円、連結子会社の連結除外影響△220百万円

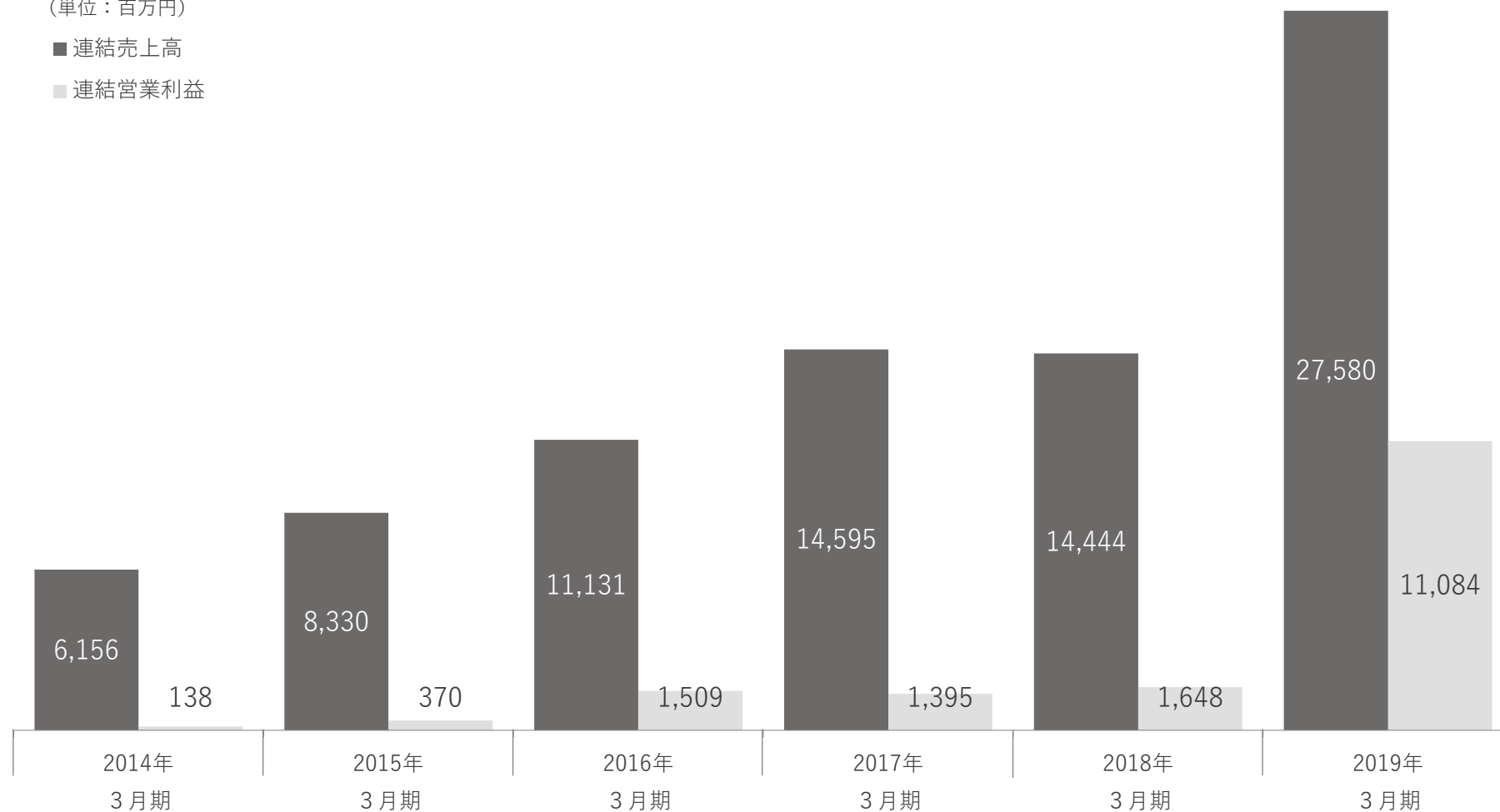
※2：上場株式の営業投資有価証券の時価評価及び売却による影響は以下のとおり
営業投資有価証券△15,335百万円、繰延税金負債△4,655百万円、その他有価証券評価差額金△10,548百万円

過年度通期連結売上高・営業利益推移

(単位：百万円)

■ 連結売上高

■ 連結営業利益



アプリ広告 領域



アプリインストール広告のROIを最適化する
統合管理プラットフォーム



多彩な動画広告フォーマットに対応した
モバイル動画広告プラットフォーム



スマートフォン特化型DSP

ウェブ広告 領域



スマートフォン特化型SSP



広告効果最適化アドネットワーク

コンテンツ事業 グループ会社紹介



キラメックス(株)

オンラインでプログラミングを
学べる「TechAcademy」を運営



フォッグ(株)

アーティストの活動支援ができる
サービス「CHEERZ」等を運営



(株)インターナショナル
スポーツマーケティング

スポーツに関わるWebサイト制作や
メディアの企画・開発



トレイス(株)

懸賞・プレゼントサイト
「ドリームメール」の企画・運営



(株)アラン・プロダクツ^{※1}

複数のメディア事業や新規事業を
展開



(株)Smarprise^{※2}

課金ゲームユーザー向けメディアや
VTuber等の企画・運営

※1：全事業を終了し、2020年3月末清算終了予定

※2：2019年12月に(株)ゲームエイト(株)Gunosy子会社)へ全株式を譲渡

人員推移表

(単位：人)

- 臨時社員
- その他の正社員（インベストメント及び本社部門）
- コンテンツ 正社員
- ゲーム 正社員
- アドテクノロジー 正社員
- 役員（単体取締役及び監査役、社外役員含む）

